

調 査 の 概 要

1. 調査の目的

この調査は、県民の生活と県政の主要分野にわたる県民の関心、要望、意向などをとらえ、県政推進の基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査の項目

県政の主要課題

- ①防災意識について
- ②住宅用火災警報器の設置状況について
- ③環境保全に関する取り組みについて
- ④レジ袋の削減について
- ⑤森林などの「みどり」の保全について
- ⑥千産千消について
- ⑦有機農業について
- ⑧農村地域の活性化について
- ⑨県民主役の県政運営について

3. 調査の設計

- (1) 調査地域 千葉県全域
- (2) 調査対象 満 20 歳以上の男女個人
- (3) 標本数 3,000 人
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法
※層化二段無作為抽出法とは、行政単位と地域によって県内をブロックごとに分類し（層化）、各層に調査地点を人口に応じて比例配分し、国勢調査における調査区域及び住民基本台帳を利用して（二段）、各地点ごとに一定数のサンプル抽出を行うものである。
- (5) 調査方法 郵送法（郵送配付－郵送回収）
- (6) 調査時期 平成 20 年 12 月 5 日～12 月 25 日

4. 調査機関

株式会社 マーケティング・リサーチ・サービス

5. 回収結果

標本数	(A)	3,000件
総回収数	(B)	1,716件
	有効回収数 (C)	1,710件
	無効回収数	6件
回収率	(B / A)	57.2%
有効回収率	(C / A)	57.0%

標本抽出方法

調査対象 : 千葉県内の市町村に居住する満 20 歳以上の男女個人
 標本数 : 3,000 人
 地点数 : 市部 190 地点
 郡部 10 地点
 計 200 地点
 抽出法 : 層化二段無作為抽出法

[層 化]

1. 県内を、次の 4 地域に分類した。

地域名	該 当 市 郡 名
中央地域	千葉市、茂原市、東金市、習志野市、勝浦市、市原市、八千代市、山武市、 いすみ市、山武郡、長生郡、夷隅郡
東地域	銚子市、成田市、佐倉市、旭市、四街道市、八街市、印西市、白井市、 富里市、匝瑳市、香取市、印旛郡、香取郡
南地域	館山市、木更津市、鴨川市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、南房総市
西地域	市川市、船橋市、松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、 浦安市



2. 各地域内においては、さらに市部、郡部に分け、層とした。
 (注) ここでいう市とは、平成20年4月1日現在市制施行の地域をさす。

[標本数の配分]

各地域・市郡規模別の層における満20歳以上の人口（平成20年4月1日現在）に対して、3,000の標本数を比例配分した。

[抽出]

1. 平成17年国勢調査時に設定された調査区を、第1次抽出単位となる調査単位として使用した。
2. 調査地点の抽出は、調査地点が2地点以上に割り当てられた層については、

$$\left[\frac{\text{層における調査区数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}} = \text{抽出間隔} \right]$$
 を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。
3. 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、平成17年国勢調査時の「標準地域コード一覧」に従った。
4. 調査地点における対象者の抽出は、調査地点の範囲内（町・丁目・番地等を指定）を、住民基本台帳から等間隔抽出法によって抽出した。
 以上の結果、各地域・市郡別（層別）の標本数・調査地点数は、次のとおりである。

地域 \ 市郡	市部	郡部	計
中 央	1,511,044	159,131	1,670,175
	900	90	990
	60	6	66
東	747,889	88,771	836,660
	435	60	495
	29	4	33
南	381,450	8,361	389,811
	225	0	225
	15	0	15
西	2,181,592	0	2,181,592
	1290	0	1290
	86	0	86
計	4,821,975	256,263	5,078,238
	2850	150	3,000
	190	10	200

(注) 上段は満20歳以上の人口（平成20年4月1日現在）、中段は標本数、下段は調査地点数である。

調査地点一覧

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数	
中央地域	千葉市中央区長洲1丁目	15	中央地域	習志野市谷津7丁目	15	
	千葉市中央区千葉寺町	15		習志野市大久保4丁目	15	
	千葉市中央区春日2丁目	15		習志野市本大久保2丁目	15	
	千葉市中央区松ヶ丘町	15		習志野市泉町2丁目	15	
	千葉市中央区仁戸名町	15		勝浦市墨名	15	
	千葉市中央区南生実町	15		市原市小田部	15	
	千葉市中央区神明町	15		市原市大厩	15	
	千葉市花見川区検見川町3丁目	15		市原市磯ヶ谷	15	
	千葉市花見川区武石町2丁目	15		市原市千種5丁目	15	
	千葉市花見川区幕張本郷7丁目	15		市原市君塚4丁目	15	
	千葉市花見川区作新台5丁目	15		市原市八幡石塚1丁目	15	
	千葉市花見川区柏井町	15		市原市立野	15	
	千葉市花見川区幕張町3丁目	15		市原市五井西5丁目	15	
	千葉市稲毛区黒砂3丁目	15		市原市江子田	15	
	千葉市稲毛区小仲台4丁目	15		市原市五井中央西1丁目	15	
	千葉市稲毛区小中台町	15		八千代市ゆりのき台7丁目	15	
	千葉市稲毛区長沼原町	15		八千代市下市場	15	
	千葉市稲毛区穴川4丁目	15		八千代市勝田台4丁目	15	
	千葉市若葉区若松台2丁目	15		八千代市八千代台北1丁目	15	
	千葉市若葉区源町	15		八千代市八千代台北1丁目	15	
	千葉市若葉区小倉台1丁目	15		八千代市小池	15	
	千葉市若葉区千城台南2丁目	15		山武市雨坪	15	
	千葉市若葉区若松町	15		いすみ市今関	15	
	千葉市緑区大金沢町	15		山武郡大網白里町北飯塚	15	
	千葉市緑区土気町	15		山武郡大網白里町大綱	15	
	千葉市緑区おゆみ野2丁目	15		山武郡横芝光町鳥喰新田	15	
	千葉市美浜区磯辺7丁目	15		長生郡睦沢町長楽寺	15	
	千葉市美浜区真砂1丁目	15		長生郡長柄町榎本	15	
	千葉市美浜区高浜3丁目	15		夷隅郡御宿町浜	15	
	千葉市美浜区幸町2丁目	15		東地域	銚子市川口町1丁目	15
	千葉市美浜区高洲1丁目	15			銚子市清川町2丁目	15
	茂原市高師	15			銚子市塚本町	15
茂原市東郷	15	香取市加藤洲	15			
東金市東上宿	15	成田市囃護台	15			
東金市酒蔵	15	成田市美郷台	15			
習志野市津田沼7丁目	15	成田市山口	15			
習志野市香澄2丁目	15	成田市三里塚御料	15			

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
東地域	佐倉市表町2丁目	15	南地域	袖ヶ浦市長浦駅前6丁目	15
	佐倉市大崎台5丁目	15		袖ヶ浦市滝の口	15
	佐倉市馬渡	15		南房総市平館	15
	佐倉市中志津3丁目	15	西地域	市川市東大和田1丁目	15
	佐倉市ユーカリが丘6丁目	15		市川市菅野2丁目	15
	佐倉市染井野2丁目	15		市川市中山1丁目	15
	匝瑳市吉崎	15		市川市大和田4丁目	15
	旭市鎌数	15		市川市菅野4丁目	15
	旭市平松	15		市川市二俣2丁目	15
	四街道市下志津新田	15		市川市市川南2丁目	15
	四街道市千代田4丁目	15		市川市須和田2丁目	15
	八街市みどり台1丁目	15		市川市柏井町1丁目	15
	八街市東吉田	15		市川市国分3丁目	15
	八街市泉台1丁目	15		市川市塩焼3丁目	15
	印西市別所	15		市川市国府台4丁目	15
	印西市木刈2丁目	15		市川市末広2丁目	15
	白井市桜台3丁目	15		市川市湊	15
	白井市南山3丁目	15		市川市香取1丁目	15
	富里市根木名	15		市川市相之川4丁目	15
	富里市日吉台1丁目	15		市川市鬼高4丁目	15
	香取市下小堀	15		船橋市本町6丁目	15
	印旛郡酒々井町東酒々井5丁目	15		船橋市東船橋7丁目	15
	印旛郡本埜村大字将監	15		船橋市海神町2丁目	15
	印旛郡栄町安食台6丁目	15		船橋市本中山6丁目	15
	香取郡神崎町神崎本宿	15		船橋市西船2丁目	15
	南地域	館山市高井		15	船橋市北本町2丁目
館山市宮城		15		船橋市旭町6丁目	15
木更津市清川2丁目		15		船橋市印内1丁目	15
木更津市幸町3丁目		15		船橋市金杉9丁目	15
木更津市畑沢南3丁目		15	船橋市咲が丘2丁目	15	
木更津市矢那		15	船橋市金堀町	15	
鴨川市太海		15	船橋市大穴町1丁目	15	
君津市陽光台2丁目		15	船橋市芝山3丁目	15	
君津市君津台2丁目		15	船橋市習志野台6丁目	15	
君津市尾車		15	船橋市西習志野4丁目	15	
富津市小久保		15	船橋市中野木2丁目	15	
富津市更和		15	船橋市三山9丁目	15	

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
西地域	船橋市前原東4丁目	15	西地域	流山市富士見台	15
	船橋市前原西1丁目	15		流山市大字東深井	15
	松戸市小根本	15		我孫子市白山2丁目	15
	松戸市本町	15		我孫子市南青山	15
	松戸市古ヶ崎2丁目	15		我孫子市湖北台6丁目	15
	松戸市稔台	15		我孫子市湖北台4丁目	15
	松戸市三矢小台3丁目	15		鎌ヶ谷市東中沢3丁目	15
	松戸市栄町8丁目	15		鎌ヶ谷市丸山2丁目	15
	松戸市常磐平2丁目	15		鎌ヶ谷市東鎌ヶ谷1丁目	15
	松戸市常磐平双葉町	15		浦安市当代島3丁目	15
	松戸市西馬橋幸町	15		浦安市北栄3丁目	15
	松戸市新松戸南1丁目	15		浦安市堀江6丁目	15
	松戸市新作	15		浦安市美浜3丁目	15
	松戸市八ヶ崎2丁目	15		浦安市今川3丁目	15
	松戸市松飛台	15		浦安市東野1丁目	15
西地域	松戸市中金杉4丁目	15			
	松戸市根木内	15			
	松戸市南花島3丁目	15			
	松戸市五香西4丁目	15			
	野田市中野台	15			
	野田市堤台	15			
	野田市谷津	15			
	野田市木間ヶ瀬	15			
	柏市富里2丁目	15			
	柏市明原1丁目	15			
	柏市東柏2丁目	15			
	柏市旭町6丁目	15			
	柏市若柴	15			
	柏市北柏5丁目	15			
	柏市青葉台2丁目	15			
	柏市東中新宿4丁	15			
	柏市西原2丁目	15			
	柏市布施新町3丁	15			
	柏市名戸ヶ谷1丁目	15			
	流山市野々下5丁目	15			
	流山市南流山5丁目	15			
	流山市大字三輪野山	15			

回答者の属性

1. 性

	基数	構成比
1 男性	761	44.5
2 女性	913	53.4
(無回答)	36	2.1
全 体	1,710	100.0

2. 年 代

	基数	構成比
1 20代	181	10.6
2 30代	296	17.3
3 40代	259	15.1
4 50代	301	17.6
5 60～64歳	187	10.9
6 65歳以上	446	26.1
(無回答)	40	2.3
全 体	1,710	100.0

3. 本人職業

	基数	構成比	
自 営 業	1 農林漁業	14	0.8
	2 商工サービス業	41	2.4
	3 自由業	90	5.3
従 家 業 族	4 農林漁業	8	0.5
	5 商工サービス業	18	1.1
勤 め 人	6 管理職	149	8.7
	7 専門技術・事務職	379	22.2
	8 労務職	181	10.6
無 職	9 主婦	462	27.0
	10 学生	35	2.0
	11 その他	148	8.7
(無回答)	185	10.8	
全 体	1,710	100.0	

4. 世帯内の地位

	基数	構成比
1 実質上の世帯主	798	46.7
2 家事担当者	588	34.4
3 その他	94	5.5
(無回答)	230	13.5
全 体	1,710	100.0

5. 世帯主職業

		基数	構成比
自営業	1 農林漁業	7	1.0
	2 商工サービス業	24	3.5
	3 自由業	45	6.6
従家業族	4 農林漁業	1	0.1
	5 商工サービス業	12	1.8
勤め人	6 管理職	126	18.5
	7 専門技術職・事務職	162	23.8
	8 労務職	95	13.9
	9 無職	192	28.2
	(無回答)	18	2.6
	全体	682	100.0

6. 未既婚

	基数	構成比
1 未婚	361	21.1
2 既婚（配偶者有）	1,155	67.5
3 既婚（配偶者離死別）	139	8.1
(無回答)	55	3.2
全体	1,710	100.0

7. 子どもの人数

	基数	構成比
1 1人	247	19.1
2 2人	658	50.9
3 3人	229	17.7
4 4人	17	1.3
5 5人以上	2	0.2
6 子どもはいない	133	10.3
(無回答)	8	0.6
全体	1,294	100.0

8. 子どもの成長段階

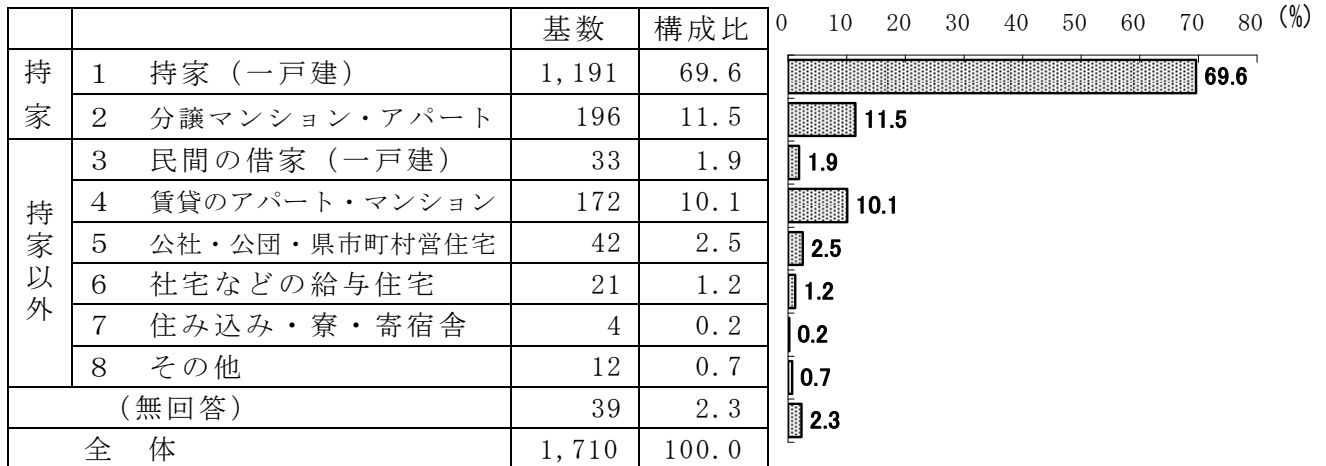
※1人の回答者が複数回答で行う設問であるため、基数・構成比ともに選択項目の合計が全体数を上回る。

	基数	構成比
1 0～2歳の子ども	74	6.4
2 3歳以上の未就学の子ども	106	9.2
3 小学校・中学校在学中の子ども	259	22.5
4 高校在学中の子ども	97	8.4
5 短大・高専・各種学校・専修学校在学中の子ども	23	2.0
6 大学・大学院在学中の子ども	73	6.3
7 学校を終えた未婚の子ども	331	28.7
8 結婚した子ども	208	18.0
9 同居している子どもはいない	197	17.1
(無回答)	63	5.5
全体(上記「7.子どもの人数」の1から5の計)	1,153	100.0

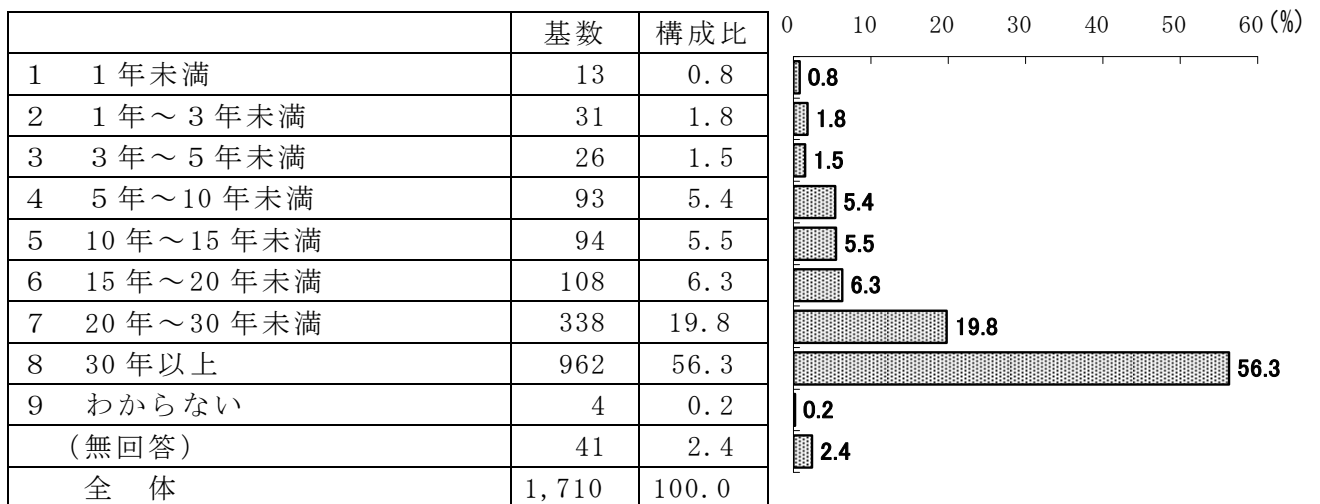
9. 高齢者の同居の有無



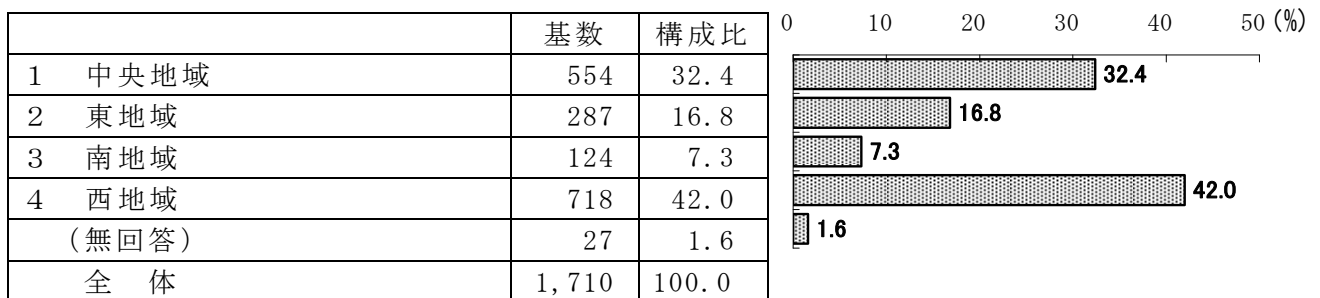
10. 住 宅



11. 県内居住年数



12. 地 域



(報告書の見方)

本報告書を読む際に、次の点に留意してください。

- (1) 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が100%にならないことがある。
- (2) 基数となるべき実数はnとして掲載した。その比率は件数を100%として算出した。
- (3) 1人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が100%を上回ることがある。
- (4) 前回調査の設問から、分かりやすく実態に合わせたものにするため、表現等を変更したものがある。
- (5) この調査の標本誤差は次の式によって得られる。但し、信頼度を95%とする。

$$b = 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差
 N = 母集団数
 n = 比率算出の基数 (サンプル数)
 P = 回答比率

次に、本調査の標本誤差の早見表をあげる。

回答比率 (P) 基数 (n)		10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
		総数	1,710人	± 2.05%	± 2.74%	± 3.13%
中央地域	554	± 3.60%	± 4.81%	± 5.51%	± 5.89%	± 6.01%
東地域	287	± 5.01%	± 6.68%	± 7.65%	± 8.18%	± 8.35%
南地域	124	± 7.62%	± 10.16%	± 11.64%	± 12.44%	± 12.70%
西地域	718	± 3.17%	± 4.22%	± 4.84%	± 5.17%	± 5.28%
男性	761	± 3.08%	± 4.10%	± 4.70%	± 5.02%	± 5.13%
女性	913	± 2.81%	± 3.74%	± 4.29%	± 4.58%	± 4.68%